

# 傾斜地等の恒久的防草・地盤強化対策プロジェクト

## 【申請者】

代表者：株式会社Seaside Consulting

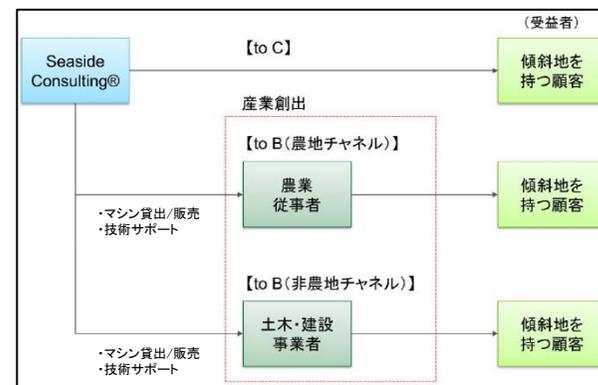
連携体：株式会社ロッソ、鋸南開発株式会社

## 【実証フィールド】

鋸南町

## 【プロジェクトの概要】

傾斜地にある田畑における草刈りは困難であるため、半永久的に草刈りが不要となる、鉄鋼スラグを用いた舗装を行う装置を開発し、その効果や田畑に対する影響を実証する。



## 【効果】

開発した装置は、農家や土木会社に販売・レンタルし、その農家や土木会社が鋸南町をはじめとする南房総地域における傾斜地田畑の舗装を請け負うことにより、収益が得られる仕組みを創出。また、農業分野だけでなく林業分野での活用・波及も可能。



【問い合わせ先】 <法人名：株式会社Seaside Consulting> <担当者名：平野> <連絡先：090-6839-8027>

# 獣害から財獣へ。いのちの循環を知る「土に還る展」プロジェクト

## 【申請者】

代表者：1008株式会社  
連携体：合同会社DIEM、株式会社KURKKU FIELDS、  
クリスタルライフ株式会社、幕張PLAY株式会社、館山市

## 【実証フィールド】

クルックフィールズ  
(木更津市)

## 【プロジェクトの概要】

有害鳥獣捕獲の現場や食肉工場との繋がり、獣害対策における獣資源化の重要性・必要性を伝えるイベントを開催することで、獣皮を地域資源として認知してもらうことにより将来的に皮革製品関連産業への呼び込みを目指すとともに認知度向上を実証する。

【獲る→食す→創る/学ぶ→還す】

各分野を区切らず一連の流れで捉え繋ぎ、最後に獣皮革活用し還すことで循環が完成する

## 【効果】

イベント開催による認知度向上に伴い、皮革利用で獣資源そのものの価値が高まることによりジビエの価値向上も見込まれ、皮革関連産業（製造業や原材料運搬業）の活性化が期待されるほか、猟師など産業の川上の就業者の増加等波及も見込める。



【問い合わせ先】 <法人名：幕張PLAY株式会社> <担当者名：石井> <連絡先：090-2425-4923>

# 白子町をモデルとしたサーキュラーエコノミー産業創出プロジェクト

## 【申請者】

代表者：国立大学法人千葉大学

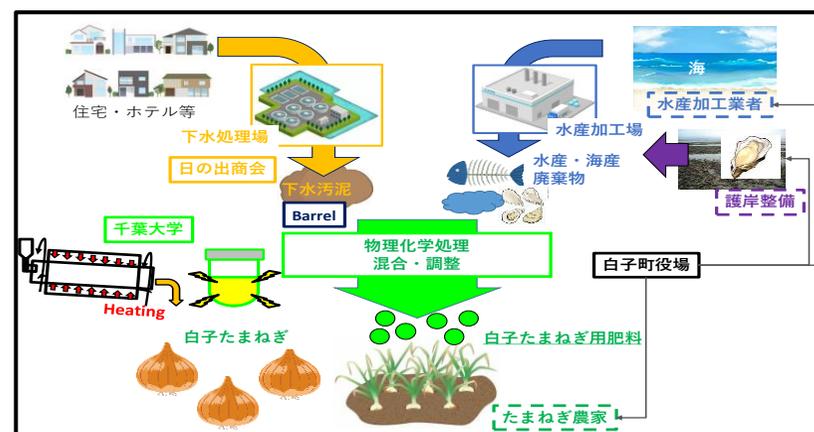
連携体：有限会社日の出商会、株式会社Barrel、白子町

## 【実証フィールド】

千葉市、白子町

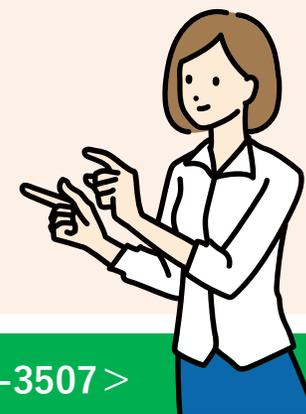
## 【プロジェクトの概要】

白子町の下水汚泥や水産廃棄物に物理化学処理を施すことで、地域の名産であるタマネギ等の生産に最適な肥料の調製を実証する。



## 【効果】

地域で発生する汚泥などの廃棄物を原料として、地域の名産を振興するための肥料を調製する実証を行う。肥料の原料の収集・肥料調製・出荷作業・肥料販売など各関連事業者等の雇用が創出される。



【問い合わせ先】 <法人名：千葉大学> <担当者名：和嶋> <連絡先：043-290-3507>

# 農業分野における他産業パイロットによる運航支援や遠隔制御によるドローン活用の実現

## 【申請者】

代表者：株式会社つなぐファーム

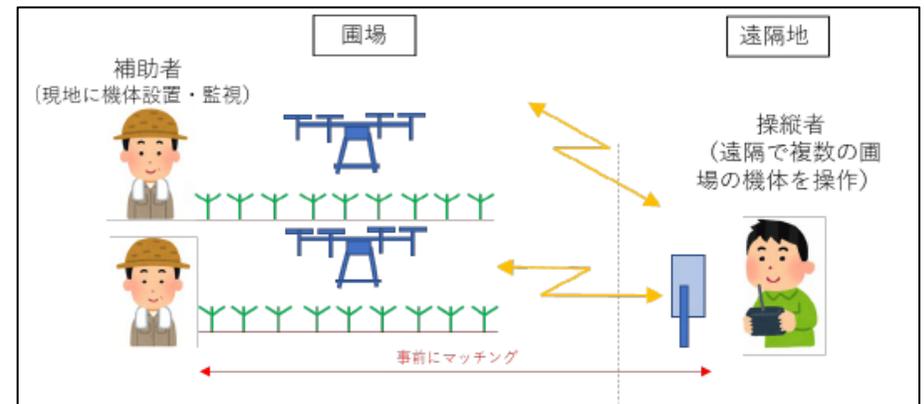
連携体：千葉市

## 【実証フィールド】

千葉市、いすみ市

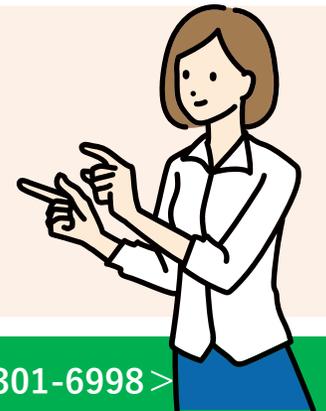
## 【プロジェクトの概要】

農業用ドローンを遠隔地から操作して農薬散布を行う技術を実証。また、ドローン人材の確保策や農業者とのマッチング方法等、運用における課題等を確認する。



## 【効果】

遠隔制御技術の実装により、現地で操縦者の確保が難しい場合も時期を逸することなく遠隔地からドローンを活用した農薬散布・防除が可能となる。また、都市部で操縦機会に恵まれないドローン人材に操縦機会を提供し、ドローン関連産業の活性化を図る。



【問い合わせ先】 <法人名：株式会社つなぐファーム> <担当者名：萩原> <連絡先：043-301-6998>

# 「食」を通じた地域活性化DX連携事業

## 【申請者】

代表者：バルスタック株式会社  
連携体：近畿日本ツーリスト株式会社、九十九里町  
ちばぎん商店株式会社

## 【実証フィールド】

九十九里町

## 【プロジェクトの概要】

SNS・Web広告を活用した九十九里町の魅力のPRや、地元の食材を軸とした新商品を開発する。また、専用のスマホアプリを導入し、ポイント付与や特典配付により地域の飲食店や観光施設等を回遊させる仕組みを構築することで、地域の活性化に資するか実証する。

### 九十九里町の活性化を推進する3つの取り組み



## 【効果】

新商品開発においては、地域の新たな食品製造業・販売業、飲食業等に波及するほか、観光施設において土産物として販売することを通じ、観光事業を活性化することで、雇用創出につながる。



【問い合わせ先】 <法人名：バルスタック株式会社> <担当者名：氏家> <連絡先：043-356-5635>

# 千葉アルチザンツーリズムプロジェクト ～匠のストーリーから生まれる新たな価値創造～

## 【申請者】

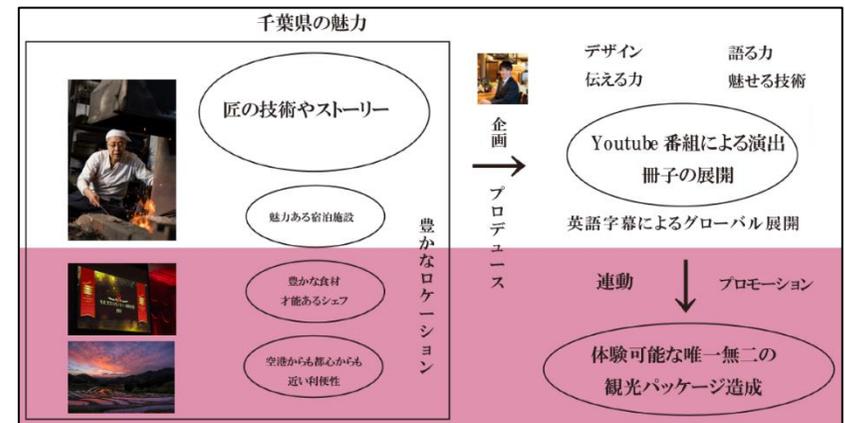
代表者：株式会社パシフィックプロジェクト  
連携体：ビズクルー株式会社

## 【実証フィールド】

千葉市、佐倉市、鋸南町、  
いすみ市、南房総市

## 【プロジェクトの概要】

優れた技術を持つ匠（アルチザン）と魅力ある宿泊施設を一連でプロデュースしてその技術や魅力をYouTube等により発信するとともに、興味を持った方が実際に見学・体験できる宿泊ツアーを実施することで、伝統工芸産業や観光産業への寄与が図られるか実証する。



## 【効果】

観光コンテンツを造成し、メディアによる映像を通じたブランディングにより、千葉県の伝統工芸や観光業・飲食業に新たな付加価値を与えることで、国内外からの顧客が期待され、地域の観光関連産業が創出される。



【問い合わせ先】 <法人名：(株)パシフィックプロジェクト> <担当者名：萩原> <連絡先：043-488-3751>